

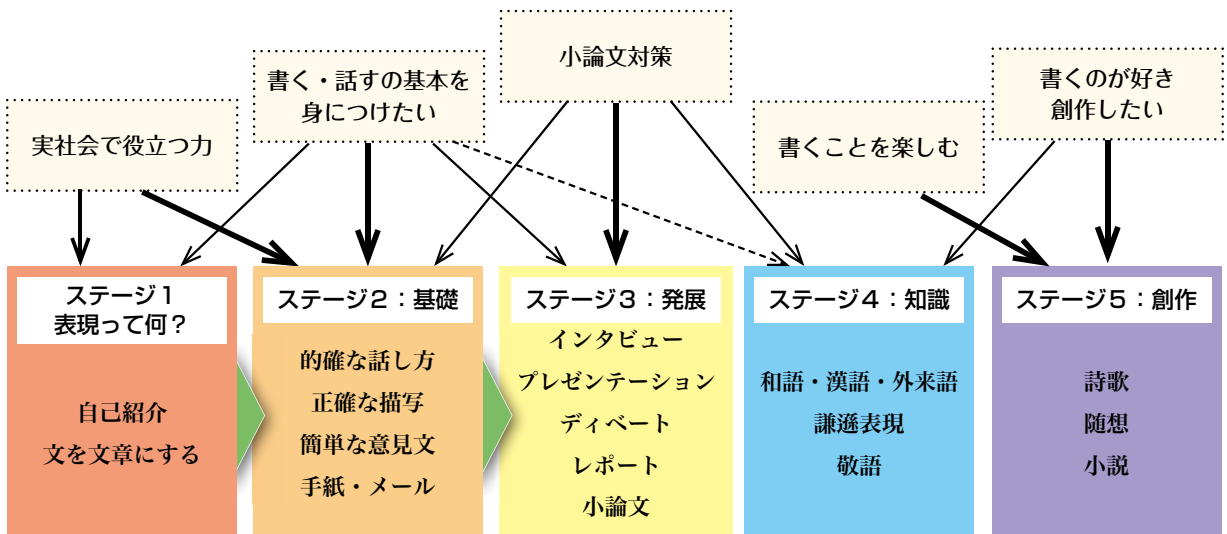
『国語表現』の特長

■ 編集の基本方針 ■ 「伝え合う力」を高める教科書

- * 『国語表現』ならではの内容……「話す・聞く」「書く」「創作する」の実践課題の充実
- * 「話す・聞く」の拡充……的確に話す、インタビュー、プレゼンテーション、ディベート
- * 小論文の充実……要約 → 意見作り → 小論文の構成 → 論理的な表現 → 実践課題
- * 創作単元の充実……楽しんで取り組める詩歌から、本格的な小説まで

■ 編集上特に留意した点、特色 ■

1. 選べる学習単元……5つのステージ



2. 実践的な課題を用意 * 解答・解説、作成例は指導資料に完備

- * 単元末課題【書いてみよう】【話してみよう】などの充実……全5種類
- * 「LET'S TRY!」「問題」による小課題……小刻みな演習が可能
- * 小論文課題の充実……5種類の【書いてみよう】
- * ステージ5の創作課題は取り組みやすいステップ式
 - 書く量が少しずつ増えていく
 - 作品を発表する、読み合うことにだんだん抵抗がなくなる

3. 下段の拡張・活用 → 本文が短い

- * より実践・演習的なレイアウト
- * リンク解説、「LET'S TRY!」「問題」など解説・演習項目が豊富

4. 指導資料、準拠学習ノートでバックアップ

- * 『指導資料』 → 教科書の課題の解答・解説、作成例を完全記載。応用問題・ワークシートの提案も
- * 『準拠学習ノート』 → 教科書の課題に準拠した書き込み式。表現の基礎知識・文章を書く手順に関する問題も